

CONTACT ●: ●: ●: ●: ●: ●: ●

facebook @ tarindonesia official

Twitter @ tarindonesia

公演依頼・ご感想は
tariindonesia.tufs@gmail.com
までお気軽にお寄せ下さい!!

2017年度メンバー (50名順)

4回生 入船友維 (ビル語) 杉野紗代 (ロシア語) 手塚綾美 (ロシア語)

3回生 市川紗弓 (タイ語) 国田亜里 (インドネシア語)
高橋由佳 (中国語) 原萌恋 (インドネシア語) 本橋えみ (ロシア語)

2回生 石川紗奈 (タイ語) 工藤清香 (インドネシア語) 高橋茜 (中国語)

本日はご来場ありがとうございます

東京外国語大学インドネシア舞踊部



本日はご来場頂きありがとうございます。
 私達は2006年に「インドネシア舞踊同好会」として活動をスタートし、昨年10周年を迎えることができました。現在は専攻言語やダンス経験をも問わず様々な学生が集まり、日々練習に励んでいます。

また、学内行事に留まらず地域のイベントやインドネシア関連のイベントなどでも出演の機会を頂いております。

私達は、インドネシア各地の踊りを通して少しでも多くの方にインドネシアの多様な文化とその魅力をお伝えできればと思っております。どうぞごゆっくりお楽しみください。
 部員一同

<公演スケジュール>

- | | | | |
|--------|----------------------------------|--------------|-------------------|
| 22日(水) | 11:10 (20 min)
14:40 (20 min) | @218 | * 全回入場無料 |
| 24日(金) | 15:00 (15 min) | @101 | * 218教室公演は10分前に開場 |
| 25日(土) | 11:10 (20 min)
14:40 (20 min) | @218 | * 公演後写真撮影ありますヨ! |
| 26日(日) | 13:50 (30 min) | @ 野外
スタジオ | * (timeを) |

ウラピレウ Wira Pertiwi
 中部ジャワの伝承に基づいた踊りです。祖国を守るために勇ましく戦う女戦士のようすを表現しています。



ニヤイ Lenggang Nyai
 ジャカルタ地域のブタウィ民族の踊りで、ブタウィ女性の文化を保存するために1998年につくられました。植民地時代を生きた Nyai Desimah という女性がモデルになった踊りです。



マニス Renggong Manis
 ジャカルタ地域のブタウィ民族の踊りで、中華、アラブなど様々な文化の影響を受けています。儀式の一番初めに歓迎の意を表すために踊られます。



ジャイポンガ Jaipongan
 1976年に創作された、西部スダマタ地方の新しい舞踊です。ガムランを含む伝統音楽による伴奏に合わせて組になった男女がテンポよく踊ります。





パヤンガマ Panyembrama

宗教的な要素を排除した歓迎の舞のひとつで、花を撒いて場を清めるのが特徴です。バリ舞踊の基礎盤が詰まった踊りでもあるため、全ての部員がこの踊りを練習してからその他のバリ舞踊を習得します。



スカレガット Sekot Jagat

敬ある歓迎の舞の一種で、バリ島東部に伝わる古典舞踊をもとに、1993年に創作されました。Canangsariというお伊達物を持って踊ります。今回の踊りで使用するCanangsariは部員の手作りです。



タウメ Taume Anuru

インドネシア東部に連なる又サ・トウガウ諸島に伝わる踊りです。墨作を祈る踊りで、それにちなんだ振付けが随所にみられます。

インドネシアからこんにちは！

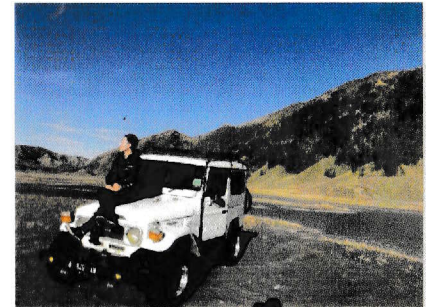


現在、インドネシア（ジャワ島マラン、バリ島）に留学している部員より現地レポートをお届けします！

岡田 亜里（インドネシア語科 3回生）

インドネシア語科3年の岡田亜里（おかだあり）と申します。インドネシアは東ジャワのマランにあるブラウイジャヤ大学にて語学学習に励んでおります。

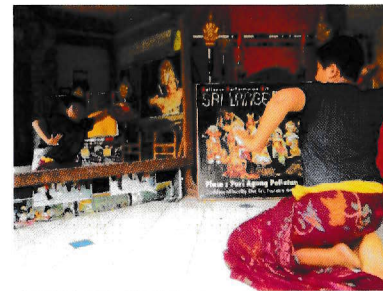
日本人の方々にはほとんど知られていませんが、山あい位置するマランは避暑地として有名で、週末になると他都市からの旅行者で賑わいます。夜になると長袖が手放せないほどの涼しさです。私が現在学んでいるマランの踊りの話をしてもよいのですが、それは私が帰ってきてからお披露目の機会があるとしてここではマランで使われている言語の話のひとつ。インドネシアでは500以上の言語が話されていますが、マランにおいてはジャワ語が日常的に使われています。



そしてジャワ語のなかにも方言というのがありまして、単語をひっくり返して会話するのがジャワ語マラン方言の特徴です。植民地時代にオランダ人に意味を知られないようにすることから始まった等様々な説がありますが、ともかくにもひっくり返っています。Malang（マラン）はNgalam（アラム）、Kamu（君、カム）はUmak（ウマック）といった具合です。マランにきて屋台にいるMas（お兄さん、マス）を見かけたらぜひSam!（サム！）と声をかけてみてください。マランっ子に受けること間違いなしです。



高橋 由佳（中国語科 3回生）

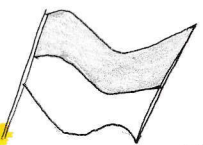


こんにちは！インドネシア・バリ島に舞踊留学している中国語科の高橋由佳です。今日は皆さんにバリからお便りをお届けしたいと思います。

バリ島の人々はバリヒンドゥー教によって舞踊、音楽を始めとする文化を独自の美とともに発展させました。多くの芸術は神様に捧げられるものという意味合いを色濃く持っています。そしてその芸術は日本のようにごく一部限られた人々によって継承されていくのではなく、老若男女問わずほぼ全てのバリの人々が携わり、そして愛されているのです。テレビ番組ではバリ舞踊のコーナーがあり、おじさんたちは夜にお酒を飲みながら真剣に見ています。おばさまたちは寺院での奉納舞踊に参加します。子供達はお教室に通い、先輩の姿を追います。現地の子供達は何十人もが一緒に、基本的には音楽をかけて踊りを繰り返す過程の中で動きを身につけます。鏡がないところも多いですが、先生や先輩の後ろ姿を見て練習していくのです。まだ小さいのに踊りが上手い子は本当にたくさんいて、度肝を抜かれたりします…。プリアタン村の男子たちはサッカーより踊りが好きなのでしょうか、毎日夕方に踊りの先生の家が集まって庭でYouTubeを片手にみんなで練習しています。上手な先輩が後輩に教えていく。。。その子供達の美しさはここでは書ききれない程です。

みなさん、ぜひバリ島へいらしてください。そして、観光ショーも良いですが、できれば伝統のある踊りをご覧になってみてください。必ず感動されることでしょう。以上バリ島からでした。

インドネシアの いろいろMAP



インドネシアってどんな国？
 インドネシア共和国は東南アジアにある14,000以上の島々で構成される国です。総面積は日本の5倍で、約2億3800万人の人口を擁します。世界最大のイスラム教徒数を抱えますが、公認宗教として他に認められているヒンドゥー教、仏教、カトリック、プロテスタントの信者もいます。公用言語はインドネシア語ですが、地方によって様々な文化をもっており、異なる言語が使用されています。このような文化・言語・宗教が混在しているインドネシアの多様性こそがこの国の活気と魅力の源泉といえます。

2004年スマトラ島沖地震
 アチェ州はスマンタンの名産品が有名!



高級なコーヒー
 コピ・ルアック
 コーヒーの実銀皮を
 シヤコウネコのフンから
 とれるコーヒー豆がわかる。
 一度飲んでみたい...?!

インドネシア ワイルドな食べ物

- ★ mi goreng - ミゴレン - 甘い焼きそば。朝食にもよく食べます。
- ★ Sate ayam - サテ・アヤム - インドネシア版焼き鳥。サテによってピリ辛味やピリ辛の味がちがうので気がつけばもう一本...
- ★ martabak - マルタバク - ニョと玉ねぎがたっぷり入った玉子焼(揚げ)。ビールによくあう。
- ★ Jus avocado - アボカドジュース - 新鮮な(?)甘いアボカドのクリーミーさが美味♡

バリ島
 バリ・ヒンドゥー教が主な宗教です。タナロット寺院やウブドなど観光地が多数あります。ケチャダンスも有名!

インドネシアは美しいうねり染めの布地「バティック」(Batik) が特産品! 部員はバティックを腰に巻きハリダンスを練習しています。